

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	はいだしょうこファミリーコンサート
日時 / 場所	平成 28 年 2 月 6 日(土) 11 時開演 森のホール
事業の種類	鑑賞事業
内容	出演者:はいだしょうこ(歌)、松原剛志(歌)、倉沢大樹(エレクトーン) 演目:キッチンオーケストラ、ぼよよん行進曲、ニンニンジャーなど全 12 曲
席設定	534 席
入場者数	538 人(チケットあり 448 人、膝上鑑賞 90 人)
入場率	83.9%(チケットあり)
チケット発売日	一般 12 月 12 日(土) フレンズ会員 12 月 5 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] フレンズ 2,300 円、一般:2,500 円、小学生以下 1,000 円 全席自由 [当日] フレンズ・一般 2,500 円、小学生以下 1,000 円
来場者調査(アンケート回収率 18%)	1. 評価 <u>大変良い 84%</u> 良い 2.4% 普通 2.4% 悪い 0% 不明 11% 2. 住まい <u>長久手 36%</u> 尾東地区 16% 名古屋 30% 県内 11% 県外 7% 3. 情報 <u>広報 15%</u> <u>DM35%</u> HP9% 新聞等 5% ポスター19% 口コミ9% その他 8%
鑑賞者評価	・はいだしょうこのエンターテイメント性が秀逸。(一般モニター・男性) ・歌唱力が素晴らしく心に染みわたる。大人も子どもも楽しめるこうしたコンサートはとても良い。(52 歳・女性) ・どの曲も素晴らしくて何度も涙が流れました。素晴らしい公演を観られて幸せです。(30 歳・女性)
担当者コメント	同日開催事業「クーテフェス&長久手応援ソングまつり」への来場者を得るために企画した親子向け事業。NHKの歌のおねえさんとして有名なはいだしょうこによるコンサート。内容は、お母さんといっしょで歌われた曲や、ディズニーの曲、戦隊物の曲などバラエティに富んだ内容で、共演した松原さんと倉沢さんも素晴らしい歌と演奏で盛り上げてくれ、鑑賞者からは大変好評だった。しかし、幼児や母親世代に人気があり知名度が高いと思われたが、チケット販売は伸び悩んだ。昨年度公演した、谷本賢一郎は完売だったため、現在子ども向け番組に出ているかどうかということがかなり影響を及ぼしていると思われる。今後も子ども向けイベントを提供する機会を大事にしていきたい。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手応援ソング普及企画 クレーフェス&長久手応援ソングまつり
日 時 / 場 所	平成 28 年 2 月 6 日(土) 12 時 30 分開演 アトリウム
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
出 演 者	松原剛志、倉沢大樹、峯いずみ(コメンテーター)、織田雄二(司会)、 出演者:ハナ・ミズキアンドシモゴンドラス(歌)、フライデーコーラス(歌)、元気になる♪歌声広場☆(歌)、nexpo とゆかいな仲間たち(踊り) 伊東江利子(ぬいぐるみ出展、ワークショップ講師)
内 容	長久手応援ソング発表会 クレーぬいぐるみ展示、ぬいぐるみ作りWS
席 設 定	一席
入 場 者 数	100 人(長久手応援ソング発表会) 120 人(ぬいぐるみWS)
入 場 率	-%
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	入場無料
担当者コメント	長久手応援ソングを普及するため、市内の団体から募集した4組について発表会を行った。また、ぬいぐるみ展及びぬいぐるみWSも同日開催した。結果として発表会の客は、出演者の関係者がほとんどとなり、同時開催した「はいだしょうこファミリーコンサート」の客をうまく取り込むことができなかったため、あまり集客ができなかった。昨年度は客が多かった点から推察するとやはり有名人が発表会に参加することによる集客力は必要だと感じた。ただ、出演者は楽しく発表ができたようでまた来年もやってほしいとの声があった。対称的にぬいぐるみWSについては、昨年と同様多くの参加者があり、昨年よりも約 2.5 倍の下地を準備したにもかかわらずほぼ完売と盛況であった。今後は、応援ソングについてはまだまだ根付いていないと思われるため地道な普及活動が必要だと思われる。しかし、クレーのぬいぐるみについては着実に地域に根付いてきているため、さらなる企画を考えてもよいかもしれない。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	創造博コンサートシリーズ
日 時 / 場 所	平成 28 年 2 月 10 日(水)～2 月 14 日(日) 10 時～19 時(最終日は 17 時まで)
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 展 者	小林大地(創造スタッフ/造形作家)、橋寛憲(創造スタッフ/造形作家)
内 容	創造スタッフとして作成した物の紹介
入 場 者 数	801 人
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	チケット整理券なし 入場無料
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・作品がどれも完成されていて、見ていて楽しかった。人を楽しませられるアートって素敵。(20 歳・女性) ・作品が木や段ボールなどで作られているところにすごく関心をもった(13 歳・男性) ・子どもが触って遊べる展示会はあまりないので大変面白かった。(32 歳・男性)
担当者コメント	<p>例年開催している、美術系創造スタッフによる作品展。今年は、橋さんが豊田市でのWSのために作成した大型のコロコロオブジェやクリスマスアドベンチャーの舞台美術作品などを展示した。大人は、作品の緻密さに感心し、子どもは遊べるおもちゃのような作品があることに興奮していた。しかし、今年度は展示期間が短いことや直前に他の自主事業の作業により、展示作品が少し少なくなってしまったようにも思う。美術系創造スタッフの一年の成果を伝える場でもあるため、展示期間や直前の作業の有無について検討していく必要がある。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	創造博コンサートシリーズ
日 時 / 場 所	平成 28 年 2 月 12 日(金) 19 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	出演者:井上陽葉(創造スタッフ/ピアノ)、石川貴憲(創造スタッフ/サクソフォン)、鈴木豊大(創造スタッフ/パーカッション) 曲目:3つの小品、ハバネラ形式による小品、マトルズダンス、グラナダ 他
席 設 定	180 席
入 場 者 数	75 人
入 場 率	41.6%
チケット発売日	一般 12 月 12 日(土) フレンズ会員 12 月 5 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] フレンズ 800 円、一般:1,000 円、学生 500 円 全席自由
<p>来場者調査(アンケート回収率 59%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い</u> 57% 良い 30% 普通 0% 悪い 0% 不明 13%</p> <p>2. 住まい <u>長久手</u> 67% 尾東地区 21% 名古屋 13% 県内 0% 県外 0%</p> <p>3. 情報 広報 7% <u>DM</u>59% HP2% 新聞等 0% ポスター10% 口コミ 22% その他 0%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の違いはもちろんのこと各アーティストの個性が発揮され若い力をもらえた。(企画委員・女性) ・児童館でコンサートを聞き素敵だと思いました。プロとしてのレベルの高さを感じ入りました。(63 歳・女性) ・幸せな気分になりました。素敵なお和音とリズム、超絶技巧ととてもカッコよかったです。(25 歳・男性) 	
<p>担当者コメント</p> <p>今回のコンサートは、音楽系創造スタッフ3人の企画による公演を行った。井上さん、石川さん、鈴木さんそれぞれのステージを行い、最後に創造スタッフ3人による合奏で締めくくった。お客さんは、創造スタッフの演奏レベルの高さに満足したようだ。創造スタッフは普段子ども向けの演奏を行うことが多いため、このような演奏会は良い刺激になったようだ。また子育て世代以外にも創造スタッフを知ってもらい良い機会となったと思う。しかし、集客自体は伸び悩んだことから、今後長久手市での創造スタッフの認知度とブランドを広げていくために、さらに活躍する場を提供していく必要があると感じた。</p>	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	小学校であーと
日 時 / 場 所	平成 28 年 2 月 18 日(木)長久手市立西小学校 平成 28 年 2 月 23 日(火)長久手市立東小学校 平成 28 年 2 月 24 日(水)長久手市立長久手小学校 平成 28 年 2 月 26 日(金)長久手市立市が洞小学校 平成 28 年 3 月 1 日(火)長久手市立南小学校 平成 28 年 3 月 2 日(水)長久手市立北小学校
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	2 月 24 日・3 月 2 日 アストル・ピアソラ作曲 リベルタンゴ 他 2 月 18 日・23 日 校歌変奏曲 他 2 月 26 日・3 月 1 日 侘美秀俊作曲 マリーナの小径より第 2・3 楽章 他
席 設 定	一席
入 場 者 数	西小学校 4 年生 93 人、東小学校 4 年生、5 年生、6 年生 1 クラスずつ計 99 人、 長久手小学校 4 年生 102 人、市が洞小学校 4 年生 165 人、南小学校 4 年生 111 人、北小学校 4 年生 130 人 合計 700 人
入 場 率	一％
来場者調査(アンケート回収率 100%) 1. 評価 とてもよかった 89%、よかった 10%、ふつう 1%、あまりよくなかった 0%、よくなかった 0%	
鑑賞者評価 音楽を聞いていると、いろいろな気持ちになってとっても良かった。(多数) ・音楽がいっぱい変身して、今まで音楽を聞いていたときより何倍も楽しめた。(女子) ・もっともっとユーフォニウムとチューバの曲を聴きたい。(女子) ・ものすごくきれいな音が出ていてびっくりした。(男子) ・演奏を始めるとき、楽器を指揮棒代わりにしたり、アイコンタクトで息をあわせたり、チームワークがすごいなと思った。(男子) ・小学生の目線で話していたこと、ずっと笑顔だったことが良かった。(教育委員) ・ユーフォニウムやチューバなど普段みなれない楽器を身近に感じさせるよい機会であった。(教育委員)	
担当者コメント 平成 23 年度から実施している小学校でのアウトリーチ事業。昨年度に引き続き今年度も市内全小学校で実施した。今年度も愛知県立芸術大学と連携し、同大学の学生及び卒業生を演奏者として選出した。この事業は、子どもたちに芸術との出会いの場を提供するとともに、芸術大学生に社会と芸術のあり方について勉強する場ともなっている。参加した児童に何を伝えたいかを念頭に、出演者 3 組と個々に打合せしながらプログラムを制作し、リハーサルを行った。アンケートからは、演奏者の狙いについてのコメントが多く見られ、おおむねこのねらいは達成できたと思われる。今後の課題は、であーとに参加した児童の音楽への興味を継続するための取組みである。出演者から、事後の大ワークショップの提案があり、開催を今後検討していきたい。	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	JAZZ 長久手～やっぱりジャズはイイ!
日 時 / 場 所	平成 28 年 2 月 19 日(金) 19 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	W.Shorter 作曲 Limbo T.Monk 作曲 Bemsha Swing K.Mine 作曲 After the checkout M.Satoh 作曲 One for the Surgery M.Satoh 作曲 Flying Riceman 他
席 設 定	280 席
入 場 者 数	250 人(完売)
入 場 率	89.3%
<p>来場者調査(アンケート回収率 46.8%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い</u> 74% <u>良い</u> 10% 普通 2% 悪い 0% 不明 14%</p> <p>2. 住まい <u>長久手</u> 42% 名古屋市 16% 瀬戸市 9% 尾張旭市 8% その他 24%</p> <p>3. 情報 <u>DM</u>52% <u>広報ながくて</u> 15% ポスター6% 口コミ 5% その他 22%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くで一流の演奏を聴くことができうれしい。(74歳・女性) ・さすが、ベテランの味が出て、聞き応えがありました。(65歳・女性ほか) ・縦横無尽な指裁きの佐藤さんの演奏にピアノも弾かれがいがあったでしょう。素晴らしかった！(68歳・女性) ・手作り感があっていいですね。演奏だけでなくトークもよかった。(57歳・男性) ・楽器で会話しているようだった。(57歳・男性) ・トークで出演者の人柄が分かり、2倍楽しめた。(運営委員) 	
<p>担当者コメント</p> <p>「JAZZ IN THE ROOM」でジャズを身近に感じ、それをきっかけに本格的なライブを体験するという流れを作るために企画した「JAZZ 長久手」。今回の公演はジャズ界の巨匠のデュオということで、早々から完売したことから、関心の高さを感じた。現在長久手市在住「ドクタージャズ」こと内田修氏にまつわる、長久手ならではのトークを交えたプログラムと、リーズナブルな価格で本格的なジャズを楽しむことが好評を受けた。ジャズ関心の高さから、次年度以降も継続して実施していきたい。</p>	
<p>備考</p> <p>1月31日(日)に岡崎市図書館交流プラザ内田修ジャズコレクション協力のもと、関連イベントレクチャー「さあ、ジャズを聴こう！」を開催した。(入場者 50名/100席)また、一般モニター／市民記者による出演者へのインタビューを行い、文化の家情報誌ハレとケ vol.2 に掲載された。</p>	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラスNagakute 第18回定期演奏会
日 時 / 場 所	平成28年2月21日(日) 14時開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	山本高栄(指揮者)、野々山雅子(ピアノ)、西畑佳澄(ソプラノ)、 Ensemble Famille Voix(合唱)、ニューセンチュリーコーラス(合唱)
内 容	混声合唱のためのホームソングメドレー 混声合唱組曲「A Ceremony of Carols」 混声合唱組曲「IN TERRA PAX」より
席 設 定	650席
入 場 者 数	528人
入 場 率	81.2%
チケット発売日	一般 12月12日(土) フレンズ会員 12月5日(土)
チケッとの種類及び価格	[前売] 一般:1,000円、フレンズ会員:800円 [当日] 一般・フレンズ会員:1,200円
来場者調査(アンケート回収率6.4%)	1. 評価 <u>大変良い62%</u> 良い34% 普通3% 悪い0% 2. 住まい <u>長久手32%</u> <u>尾東地区55%</u> 名古屋13% 県内0% 県外0% 3. 情報 <u>広報6%</u> <u>DM24%</u> <u>HP0%</u> <u>口コミ64%</u> ポスター0% その他6%
鑑賞者評価	友情出演が多いと別の歌声になってしまうため、ありのままの地元のコーラスを聴きたい。(70代男性) 家庭的な雰囲気みんな和気あいあいと楽しく歌っていて素晴らしいと思った。(匿名) 知らない曲だったが親しみやすく楽しめた。男声陣が少人数ながら頑張っていた。(60代男性)
担当者コメント	長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラスNagakuteによる18回目の定期演奏会を開催。今回の演奏会では昨年度に引き続き声楽アンサンブル「Ensemble Famille Voix」の皆さんに友情出演という形で出演してもらった。地元合唱団という親しみやすさと低めの値段設定から500名を超える入場者があった。耳なじみがあるホームソングで幅広い世代の心をつかみ、そこから合唱組曲へと展開し合唱の素晴らしさを示すことができた。合唱団は今年度から合唱体験会を行い団員数を昨年度と比べて10名程度増やすことに成功したため、来年度以降も引き続き体験会を開催し団員を集め、自立に向けての支援をしていく必要がある。
備考	プレイベント ガレリアコンサート平成28年2月21日(日)12時から 文化の家アトリウム

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	長久手演劇王国 Vol.16 日本劇作家協会東海支部プロデュース「劇闘」
日時 / 場所	平成28年2月27日(土) 昼の部:14 時開演 夜の部:19 時開演 28日(日)14 時開演 風のホール
事業の種類	鑑賞事業
内容	27 日昼の部:開会式、10 分「超短編芝居」対決！ 27 日夜の部:20 分「芝居」対決！ 28 日の部:「リレー戯曲」対決！&アフタートーク、俳優 A 賞授賞式！ほか 日本劇作家協会東海支部(西軍:鹿目由紀、鏡味富美子、桐原工務店、後藤章大、佃典彦、中内こもる、はせひろいち、舟橋“委員長”慶子、みなみ津姉、宮谷達也 東軍:平塚直隆、天野順一朗、刈馬カオス、品川浩幸、台越竜太郎、徳留久佳、渡山博崇、ニノキノスター、長谷川彩、長谷川公次郎、久川徳明、三浦周二朗)、煉瓦ホリオ(どっかんプロ・「大喜利ライブ禁じられた遊び」)、安住恭子、望月勝美、西本ゆか ゲスト:後藤ひろひと、武田宜裕(INAGO-DX)、南参(yhs)、二郎松田(カヨコの大発明)、泉寛介(baghdad café)
席設定	232 席
入場者数	27 日昼の部 198 人、27 日夜の部 186 人、28 日の部 117 人
入場率	72.0%
チケット発売日	一般 1月9日(土) フレンズ会員 1月9日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 各部一般:1,000 円、全プログラム通し券:2,500 円 フレンズ会員は一律1割引 [当日] 各部一般:1,200 円、全プログラム通し券:2,500 円 全席自由
来場者調査(アンケート回収率 16%)	1. 評価 大変良い 49% 良い 28% 普通 4% 悪い 0% 2. 住まい 長久手 3% 尾東地区 11% 名古屋 17% 県内 24% 県外 22% 3. 情報 チラシ 41% インターネット 26% 口コミ 22% 出演者・関係者 17% ポスター 3%
鑑賞者評価	文化の家は初めてだがとても満足。自宅から遠いが、今後も興味のある公演に来ようと思った。(県内、女性) 実に楽しい一日だった。この値段でこれだけのものを観られるのはとても良い試みだと思う。(県外、10 代男性) いろいろな作家の芝居が少しずつ楽しめ、今後さらに観たいと思える作家がたくさん見つかった(県外、不明)
モニター評価	活気にあふれた空気感を味わえ、MC の二人のトークも最高。来年もまた来たい。(委員) 紅白のようなドキドキ感もあり、思った以上に面白かった。10 分劇がわかりやすくて入りやすい。(委員) 昨年・一昨年のお祭りより、今回のような作品の上演が主体の方が、やっぱり良いと思った。(委員)
担当者コメント	これまで、10 回続いた「劇王」シリーズに一旦終止符を打ち、ファン感謝祭的な位置づけの企画「どしのぎ祭」シリーズを 2 回行ってきたが、本年は、短編演劇の上演に的を絞った企画とした。「どしのぎ祭」ではアドリブ要素のある企画が多かったが、今回は、事前に戯曲を書き稽古を行ってきた戯曲のみを上演する、より「劇王」に近い企画となり、「劇王」復活を望む演劇ファンにとっても嬉しい企画であったのではないだろうか。昨年 45%と低迷した入場率が、「劇王」時をも上回ったことは、その表れだと考える。また、「どしのぎ祭」の低迷の反省を踏まえ、支部会とは、企画のわかりやすさを重視する方向で、企画内容の見直しを重ねた。
備考	2/27(土)16 時 45 分から「劇作家大喜利！」を風のホールで開催。いずれかの部のチケットで入場可。127 人。

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	平成 27 年度長久手市文化の家アートスクール発表会 展示の部
日時 / 場所	平成 28 年 3 月 9 日(水)から 13 日(日)まで 展示室
事業の種類	育成事業
内容	絵画、子ども美術・造形、デッサン+アート
席設定	一席
入場者数	410 人(延べ)
入場率	一%
来場者調査(アンケート回収率 1%) 1. 評価 <u>大変良い 50%</u> 良い 25% 普通 0% 悪い 0% 不明 25% 2. 住まい <u>長久手 50%</u> 名古屋 25% その他 25% 3. 情報 <u>ロコミ 50%</u> <u>DM 25%</u> その他 25%	
鑑賞者評価 ・出展者がとても楽しそうであった。(70 代女性) ・初めて文化の家に来た。(70 代女性) ・長久手の誇りだと思います。(一般モニター)	
担当者コメント 年度を通じて文化の家で開講しているアートスクール講座の発表会。文化の家のアトリビング施設を利用した受講者が、実際に舞台上でそれまでの練習の成果を発表するというのは、特色の一つであり、受講生の目標となっている。初めての試みとして、前年まで、前期・後期と 2 期生で開講していた「子ども美術・造形」について、前期のみの受講者からの作品提出が少ないため、通年での開講とした。その結果、より多くの作品の提出を募ることができた。今後、絵画、デッサン+アートについても、開講時期を検討したい。	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	平成 27 年度長久手市文化の家アートスクール発表会 舞台の部
日 時 / 場 所	平成 28 年 3 月 13 日(日) 13 時 30 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	育成事業
内 容	フルートアンサンブル(初級者向け)・フルートアンサンブル(中級者向け)、チェロアンサンブルの愉しみ、クラシックギター、ジュニア弦楽アンサンブル講座、子どもクラシックバレエ(小1・2)・子どもクラシックバレエ(小3～中学生)・大人クラシックバレエ
席 設 定	517 席
入 場 者 数	387 人(延べ)
入 場 率	—%
来場者調査(アンケート回収率 11%) 1. 評価 <u>大変良い</u> 50% <u>良い</u> 40% 普通 0% 悪い 0% 不明 10% 2. 住まい <u>長久手</u> 43% <u>名古屋</u> 31% その他 26% 3. 情報 <u>口コミ</u> 38% <u>広報</u> 5% その他 57%	
鑑賞者評価 ・生演奏でのバレエがよかった。(60 代女性) ・見やすくてきれいで高級感がある会場だった。(40 代女性) ・バレエが後の方が、会場が満員でよいと思う。(40 代女性) ・出演者との距離が近くよかった。(10 代男性) ・シャッター音、電子音が気になって公演に集中できない。毎年来ているが今年は特にひどい。(40 代男性)	
担当者コメント 年度を通じて文化の家で開講しているアートスクール講座の発表会。文化の家のアトリビング施設を利用した受講者が、実際に舞台上でそれまでの練習の成果を発表するというのは、特色の一つであり、受講生の目標となっている。また、発表会開催の時期には来年度講座の応募を受け付けており、受講希望者の参考となることから発表会開催の意義は大きい。今年度もバレエ講座発表の際の伴奏は、すべてジュニア弦楽アンサンブル講座の受講生が生演奏で行い、臨場感あふれる発表となった。今年度は、来場されるお客様の席取りを減らすため、発表順を変更した。席取りは改善されたが、バレエ終演後客席がさみしくなるため、引き続き検討していく必要がある。	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	平成27年度長久手市文化の家アートスクール講座発表会 戯曲セミナー優秀短編戯曲上演会 「アーガンスと世界コード」
日時 / 場所	平成 28 年 3 月 12 日(土) 19 時開演 風のホール
事業の種類	育成事業
内容	<p>戯曲発表会</p> <p>■第1話「後書き」 作・青山恵 太田竜次郎(劇団エンジン/受講生)、栗木美穂(劇団ジャブジャブサーキット)、加藤恵(受講生)、岡浩之(劇団ジャブジャブサーキット)</p> <p>■第2話「ガンマ線バーストの夜」 作・杉本雅彦 久川徳明(劇団翔航群)、二瓶翔輔、松本広樹(はなはな団/受講生)、まどかりん(劇団ジャブジャブサーキット)、伊藤翔大(劇団ジャブジャブサーキット)、中島緑、町野あかり(受講生)</p> <p>■第3話「世界の果てに辿り着くのに必要なカロリー」 作・市瀬佳子 空沢しんか、関戸哲也(スクイジーズ/空宙空地)、和田美夏子</p> <p>■第4話「どこにでもあるドア」 作・太田竜次郎 コヤマアキヒロ(劇団ジャブジャブサーキット)、谷川美穂(劇団ジャブジャブサーキット)、日坂朱里(受講生)</p>
席設定	236 席
入場者数	120 人
入場率	50.9%
チケットの種類及び価格	無料 全席自由
来場者調査(アンケート回収率 42%)	<p>1. 評価 <u>大変良い</u> 43% <u>良い</u> 24% <u>普通</u> 6% <u>悪い</u> 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手</u> 8% <u>尾東地区</u> 16% <u>名古屋</u> 14% <u>県内</u> 31% <u>県外</u> 14%</p> <p>3. 情報 <u>広報</u> 2% <u>DM</u> 16% <u>HP</u> 6% <u>口コミ</u> 25% <u>出演者・関係者</u> 29% <u>その他</u> 18%</p>
鑑賞者評価	<p>無料だからと手を抜かずに、内容で勝負する姿勢に好感が持てました。(県内、50 代男性)</p> <p>4 作品すべて印象が異なる作品で、短いながらも見応えがあつて楽しめました。(県内、20 代女性)</p> <p>短い時間の中に、いろんな意味を含んだ作品が多かった。次も楽しみにしています。(県内、50 代男性)</p>
担当者コメント	<p>例年同様、公演アンケートでは、おもしろかった作品として挙げるものが個人により異なり、それぞれの作品に受講生の個性が表れていて、異なるテイストを楽しむことができたことがうかがえる。例年どおり、限られた予算内での、ありものを工夫した大道具や受講生や出演者が兼ねた舞台スタッフでの公演となった。はせ氏の演出と、受講生に加え普段劇団で活動する役者も多数出演することから、この公演は、入場無料の公演とはいえ、毎年その質の高さに定評を得ている。近年では入場者数が 100 名を超えているが、毎年作者・出演者が変わることも要因が定かではなく、引き続き、集客・広報は課題である。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手市劇団 座☆NAGAKUTE 第28回公演 「MOON」
日 時 / 場 所	平成 28 年 3 月 19 日(土)14 時、19 時 20 日(日)14 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	育成事業
内 容	出演者:長久手市劇団座☆NAGAKUTE
席 設 定	250 席
入 場 者 数	①3/19 14 時:145 人 ②3/19 19 時:92 人 ③3/20 14 時:133 人
入 場 率	平均 49% ①58% ②37% ③53%
チケット発売日	一般 12 月 12 日(土) フレンズ会員 12 月 5 日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] フレンズ 1,000 円、一般:1,200 円、高校生以下 800 円 全席自由 [当日] フレンズ・一般 1,500 円、高校生以下 1,000 円
<p>来場者調査(アンケート回収率 57%)</p> <p>1. 評価 大変良い 36% <u>良い 51%</u> 普通 12% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 13% <u>尾東地区 25%</u> 名古屋 42% 県内 15% 県外 5%</p> <p>3. 情報 <u>団員 54%</u> 広報 2% DM17% HP2% 新聞等 0% ポスター0% 口コミ 26%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう 28 回目で随分劇団らしくなった。継続は力。市民として誇らしく思う。(一般モニター・男性) ・前回の夜と星と風の物語と全く雰囲気の違い驚いたが、違うことが面白かったともいえる。(50 代・女性) ・シナリオにすごく引き込まれた。役者の人たちの努力が素晴らしかった。(30 代・男性) 	
<p>担当者コメント</p> <p>今年の演目は、団員の話し合いにより、如月小春作「MOON」決定した。夫婦の不思議なすれ違いの話の独特の世界観を佃さんの演出により作りあげていった。来場者は、不思議なすれ違いについて少し難解で分かりづらいという意見がある一方、役者達の演技力に感心していた。また、今年度は文化庁の助成金を利用できたことから、事業費の補填はできたが入場者が年々減ってきていることから何か対策を練る必要がある。さらに、座☆ができてから公演費や指導料を支出してきたが、劇団の自立という観点からすると、自立できていないため今後自立に向けての方法を検討していく必要がある。</p>	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015 カルテットの魅力は一生モノ！ 福祉の家で聴こう！編
日 時 / 場 所	平成 28 年 3 月 25 日(金) 19 時 30 分開演 福祉の家 集会室
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第 3 番ニ長調 Op.18-3 ヒンデミット:朝 7 時に湯治場で二流オーケストラによって初見で演奏された「さまよえるオランダ人序曲 澤田幸江(第 1 ヴァイオリン)、鈴木崇洋(第 2 ヴァイオリン)、小坂ゆかり(ヴィオラ)、高木俊彰(チェロ)
席 設 定	100 席
入 場 者 数	40 人
入 場 率	40%
チケット発売日	一般 2 月 6 日(土) フレンズ会員 2 月 13 日(土)
チケッ ト の 種 類 及 び 価 格	一般:1,000 円 全席自由
<p>来場者調査(アンケート回収率 58%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い</u> 83% 良い 17% 普通 0% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手</u> 52% 名古屋 39% 瀬戸市 6% その他 3%</p> <p>3. 情報 広報 17% <u>DM65%</u> HP・ポスター・ロコミ 4% その他 13%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く「市民」を対象にする文化の家の市政に高い評価を示したい(一般モニター) ・今回は初めてという方もみえてうれしかった。(企画委員) ・会場が近くだから行ってみようと思いました。(60代・女性) ・曲に吸い込まれそうな気分になり、酔いしれた。(70代・女性) ・音楽聴いてから温泉は最高です。(50代・女性) ・ヒンデミットの曲は初めて聴いた。おもしろい！(60代・男性ほか多数) 	
<p>担当者コメント</p> <p>「気軽に部屋でじっくり」という室内楽本来の楽しみ方を目標に、通年で展開しているシリーズが文化の家を飛び出した特別企画。会場にちなんで「温泉」を題材にした曲目やトークを展開した。終演後には演奏者と来場者の一体感が感じられた。初めて生演奏を聴きに訪れた人や、また、温泉・演奏どちらも楽しむために訪れた人も多く、文化の家、福祉の家双方に新しい顧客を生み出した。閉館時間間際の撤収作業となったため、適切な開演時間の検討が今後の課題となる。</p>	
備考	